

## シンポジウム



# 博物館でおこなわれる ワークショップの実践知の 共有をめざして

近年、博物館ではコミュニケーションを重視する「ワークショップ」が、数多く実施されています。しかし、プログラムの企画・実施はしているものの、博物館で実施する意義や学びに対する考えを整理しきれていないことも少なくありません。

そこで、本シンポジウムではワークショップの実演と解説、そして、「企画シート」の紹介などを通してワークショップに関する実践知の共有について議論する機会を目指します。

この研究会は科研費「実施者の経験を起点とした博物館でのワークショップ評価指標と手法開発」（JP 20K01134 代表 北村美香）に基づき、実施しています。

2024年 **12月6日(金)** 13:30~16:30、 **7日(土)** 10:00~15:00  
大阪市立自然史博物館 講堂

### プログラム

**12月6日(金) 13:30~** (ハイブリット開催)

#### 講演①

「博物館での学びや体験を通じたシビックプライド」などの  
視点から

美濃加茂市民ミュージアム館長 可児 光生 氏

#### 講演②

「ワークショップ企画の考え方」「ワークショップそれぞれの  
個性」などの視点から

場とコトLAB/大阪芸術大学准教授 中脇 健児 氏

#### 講演③

「博物館におけるワークショップのデザイン」

東京大学 佐藤 優香 氏

#### 討論1 「博物館のワークショップ」

パネラー：可児 光生 氏、中脇 健児 氏、佐藤 優香 氏

司 会：佐久間 大輔 氏 (大阪市立自然史博物館)

**12月7日(土) 10:00~** (対面開催)

#### 「ワークショップの実演と解説」

五月女 草子 氏 (国立民族学博物館)

三ツ木 紀英 氏 (認定NPO法人芸術資源開発機構)

#### 「企画シート」の紹介

釋 知恵子 氏 (地方独立行政法人大阪市博物館機構)

#### 「企画シート」開発までの経緯

北村 美香 氏 (合同会社結creation/

大阪市立自然史博物館外来研究員)

#### 討論2 「ワークショップの実践と改善」

パネラー：島津 斉明 氏 (博物倶楽部)

宮元 正博 氏 (池田市立歴史民俗資料館)

司 会：佐久間 大輔 氏 (大阪市立自然史博物館)

現地参加申込み  
(6・7日両日)



現地参加申込

リモート参加申込み  
(6日のみ)



リモート申込

主 催：ワークショップ評価研究会  
後 援：NPO法人西日本自然史系博物館ネットワーク

お問い合わせ：mikakitamura.18@gmail.com (北村)  
sakuma@omnh.jp (佐久間)

お気軽に  
ご参加ください!

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSefZ03hF3wRlUkTXv1eoCBre9\\_1Ua2eNq-a2999eYjoOCocUg/viewform?usp=st\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSefZ03hF3wRlUkTXv1eoCBre9_1Ua2eNq-a2999eYjoOCocUg/viewform?usp=st_link)

<https://us02web.zoom.us/join/https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZlpd02srTsrGd2JeiX7MN5VBB3YDE3uL74>